

GFD PROJECT · OSAKA UNIVERSITY

シンポジウム

2011

インターナショナルプログラムの多様性と将来の展望: 大阪大学の事例から Diversity and Future Vision of Osaka University's International Programs

大学教育のグローバル化が進展する中で大阪大学の各部局で現在開講されている文系・理系のインターナショナルプログラム(英語を教育言語とするコース)での取り組みと授業実践を紹介し、教授法の工夫、その成果と課題を共有することを目的としたシンポジウムです。

2011年11月9日[水]15時～／参加費無料

会場:大阪大学 豊中キャンパス 大学教育実践センター スチューデント・コモンズ2階第1セミナー室

※各発表は日本語または英語で行われますが、通訳はありませんのでご了承ください。

プログラム

15:00～15:05	開会のあいさつ 竹村治雄(サイバーメディアセンター 教授)	(16:05～16:20)	英語特別コース5年間の経験から学んだもの Naval Architecture and Ocean Engineering / 長谷川和彦(工学研究科 教授)
15:05～16:25	インターナショナルプログラム授業担当者からの報告:	16:25～16:40	休憩
(15:05～15:20)	OUSSEPの事例から OUSSEP/近藤佐知彦(国際教育交流センター 教授)	16:40～16:50	GFD教材の紹介
(15:25～15:40)	ヨーロッパを迎え・訪ねる— エラスムス・ムンドゥスとボローニャ Erasmus Mundus Euroculture / 藤田治彦(文学研究科 教授)	16:55～17:30	パネルディスカッション テーマ: グローバル化に対応した大学での学びのために: 課題と展望 司会:望月太郎(大学教育実践センター 教授)
(15:45～16:00)	Using computer aided approaches to teaching sciences to general background international students in English CBCMP/Wade Naylor(インターナショナルカレッジ 特任准教授)	17:30	まとめと閉会
	Experiences in teaching Chemistry (and English) to non-native-English students at Osaka University CBCMP/Luke Ueda-Sarson(インターナショナルカレッジ 特任准教授)		

申込方法

2011年11月4日までに次のWeb申し込みフォームから直接お申し込みください。 http://gfd.ime.cmc.osaka-u.ac.jp/inquiry/?form_id=5
開催場所へのアクセスマップはこちらです。

http://www.cep.osaka-u.ac.jp/files/studentcommons_intro/studentcommonsmap.png

主催:「大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業」(大阪大学 国際教育交流センター、大学教育実践センター、サイバーメディアセンター)
協賛:国際企画推進本部